

### (a) 由良要塞

由良要塞は、紀淡海峡を守るために 1890 年代に建てられた 3 組の要塞からなります。この要塞の名前は、淡路島の港「由良」に由来しています。要塞群は要塞司令部が置かれていた由良と、海峡にまたがる 4 島からなる友ヶ島、そして加太の深山に散らばっていました。要塞には複数の砲台に加えて、砲台を海からの攻撃から守るための堡壘と探照灯基地がありました。

### (b) 紀淡海峡を望む景色

加太からは瀬戸内海の雄大なパノラマの景色が望めます。晴れた日には、神戸と淡路島を結ぶ吊り橋である明石海峡大橋が約 40 キロメートル離れたところに見えます。それほど遠くない沖合には友ヶ島として知られる 4 つの島が集まり、その向こう側には全長 53 キロメートルの淡路島があります。南西には、日本の主要四島の中で最も小さな四国に四国山地が広がります。特に日没時の眺めは格別です。

### (c) 城ヶ崎海岸の地形

城ヶ崎と友ヶ島島群周辺の岩だらけの海岸は、干潮時に現れる洗濯板のようなギザギザの地形が特徴です。岩石層は、明るい色の硬い砂岩と、暗い色の柔らかい頁岩の層が交互に並んでできています。地殻の動きによって斜めに傾いた、でこぼこしたこの地形は、露出した頁岩

層が波によって侵食された結果生まれました。岩の中には多数の化石があり、潮だまりにはたくさんの海洋生物が生息しています。